これまでに当院で医療用麻薬が処方された患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

東近江総合医療センター薬剤部では「当院の緩和医療における薬物療法支援の現状調査」という臨床研究を行っております。

この研究は、外来で医療用麻薬が処方された患者さんに対する当院薬剤師の介入状況を調査し、今後のより良い薬物療法支援に活かすことを主な目的としています。そのため、過去に医療用麻薬が処方された患者さんのカルテなどのデータを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。

研究期間

当院の倫理委員会承認 ～ 2025年5月31日まで

対象調査期間

2024年6月1日 ～ 2024年12月31日まで

○今回の調査研究の対象は、これまでに当院で医療用麻薬が処方された患者さんのカルテから臨床検査値、薬剤師が医師に提案した内容、変更後の転帰です。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東近江総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、東近江総合医療センターの研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

国立病院機構 東近江総合医療センター

薬剤部 職名：薬剤師 研究代表者：音羽 美貴

TEL : 0748-22-3030 (代)

FAX : 0748-23-3383 (代)